

令和5年4月12日

保護者各位

滑川市民健康センター所長

子宮頸がん予防ワクチン定期予防接種のお知らせ

子宮頸がん予防ワクチンについては、平成25年6月以降、積極的な接種勧奨が差し控えられていましたが、今般、ワクチンの有効性と安全性が確認され、積極的勧奨を再開することとなりました。

今年度、高校1年生のお子様の保護者様に「子宮頸がん予防ワクチン接種予診票及び接種券」とともに送付しています。下記内容をご確認のうえ医療機関で個別接種されることをお勧めいたします。なお、接種に際しては、かかりつけ医とご相談のうえ、有効性とリスクを理解して受けてください。

記

子宮頸がん予防（HPV）ワクチン

【接種年齢】

小学6年生～高校1年生の女子（標準年齢：中学1年生）

（※今年度高校1年生の女子は、令和7年3月末まで無料で接種可能です。）

【接種方法及び接種回数】

指定医療機関（裏面参照）で3回接種（費用無料）

1回目（初回接種）

2回目（ワクチンの種類により、初回1回目接種の1か月後あるいは、2か月後）

3回目（初回1回目接種後6か月後）



子宮頸がんワクチンは、3種類あります。接種医師とご相談の上、受けてください。

2価及び4価ワクチンは、子宮頸がんを起こしやすいHPV16型と18型の感染を予防でき、子宮頸がんの原因の50～70%を防ぎます。9価ワクチンは、HPV16型と18型以外の5種類のHPVの感染も防ぐため、子宮頸がんの原因の80～90%を防ぎます。

（注記）母子健康手帳で接種歴を再度ご確認ください。

*接種に際しては予診票が必要です。同封した予診票をご記入のうえ、受診時に医療機関へお持ちください。予診票を既にお持ちの方や接種済みの場合は、同封した予診票は破棄してください。

*新型コロナワクチンとの接種間隔は、2週間空ける必要がありますのでご注意ください。

*ご不明な点等がありましたら、健康センターまでお問合せください。

【問合せ先】滑川市民健康センター 電話：475-8011